韓国・全北大学校フィーリングコリア参加報告

工学部・研究科　物質環境化学科・課程・専攻　4年　（氏名　山野　咲子）

〇派遣：韓国・全北大学校フィーリングコリアプログラム

〇派遣期間：　2011　年　8　月　7　日　～　2011　年　8　月　19　日

〇渡航時の学年：　**4** 年次

〇渡日前の手続について

・参加に至った経緯について：

　韓国語だけでなく、日本では体験することができない伝統文化も体験してみたいと思い参加しました。

・渡航に関する手続について：

パスポート取得

・査証取得：

なし

★体験記：

　今回このプログラムには日本各地の大学から23名の学生、現地の学生ボランティアの方が12名参加していました。みなさん気さくな方ばかりで、すぐに打ち解けることができました。
基本的に午前中は韓国語の授業を受けて、午後からは文化体験という流れでした。
韓国語の先生はとても優しく、日本語がとても上手なので分からないことがあればみんな自由に質問していました。文化体験では、ボランティアの方たちと一緒にビビンパを作ったり、伝統舞踊やお茶、版画を習ったり、伝統衣装を着たりと、様々な体験をさせていただきました。
同じアジアでも、日本とは違った文化や似ている文化を感じることができ、とても新鮮でした。
放課後はボランティアの方や友達と一緒にごはんを食べに行ったり、カラオケに行ったりと毎日楽しく過ごしました。買い物をするときやタクシーに乗るときに授業で習った言葉が実際に伝わったときはとてもうれしかったです。休日には、ボランティアの方が1泊2日の旅行を企画してくださり、みんなで海へ行きました。毎日が充実していて、2週間はあっという間に過ぎていきました。最初は日本とは違う文化に戸惑うともありましたが、とてもいい経験になりました。全てが楽しい思い出です。日本各地、そして韓国に友人ができ、今でもお互いに連絡を取り合っています。
短い間でしたが、得るもの、勉強になることはとても多く、参加してよかったと思っています。

〇生活費：

宮崎⇔福岡　バス：3500 円
福岡空港⇔仁川空港　　飛行機：57685 円
仁川⇔全州　高速リムジンバス：56000 ウォン
生活費：約2万円

〇寮の環境:
　2 人部屋でシャワー・トイレがついています。それぞれにベッド、机、クローゼトがあります。
最近できた建物で、寮内はとてもきれいでした。
室内でインターネットは使えますが、有線が必要です。現地に400 円くらいで売っています。
洗濯機は1回1000ウォンで使えます。部屋に洗濯物を干す所がないので、ハンガーやロープを準備していきました。
学食は朝昼夜無料でした。昼に利用することが多かったです。どれもおいしかったのですが、たまに辛くて食べきれないものもありました。
寮のすぐそばにコンビニがあり、便利でした。

〇大学のサポート状況:
　担当のスタッフのみなさん、韓国語の先生、ボランティアのみなさんはとても親切で日本語も話せるので、安心して過ごすことができました。

〇授業の様子:
　今回参加された方のほとんどが日本で韓国語を勉強してきている方だったので、ハングルの読み書きの授業は1時間くらいで、あとの授業は普段の生活で使えそうな会話や文章などを教科書中心に勉強しました。
1班6人で4班に別れてゲームを行ったり、映画をみたり、音楽を聴いたりと、私たちが楽しんで勉強できるような趣向をこらした授業でした。

〇他の留学生たちの様子:
　北海道大学、東北大学、麻布大学、早稲田大学、千葉大学、鹿児島大学から、各2～5名の学生さんが参加していました。
宮崎大学も含めて合計23名の学生が参加しました。
韓国語を勉強してきている方が多かったです。

〇現地学生との交流:
　学生ボランティアの方は、大学で日本語を専攻されている方だけでなく、日本に留学やワーキングホリデーに行ったことのある方、独学で勉強されている方など、みなさん勉強熱心な方ばかりでした。お互いの国について色々教えあったりしました。

〇街の様子:
　大学周辺は屋台やごはん屋さん、カフェ、居酒屋、ビリヤード場、カラオケ、化粧品、服、CD ショップなどいろんなお店がありました。放課後はよく大学周辺で遊びました。お土産も買い揃えることができました。バスやタクシーは日本に比べてとても安かったですが、運転は荒かったです。

〇今後、海外渡航を希望する宮大生のみなさんへ
　ハングルの読み書きを少しでも勉強していくと授業をより楽しめると思います。
先生も学生ボランティアの方も日本語がとても上手なので、安心して過ごすことができると思います。少しでも興味のある方は是非参加してみてください!!

Welcome to
CBNU Feeling Korea
Chonbuk National University